

広聴特別委員会記録

令和6年1月23日

【開催日】 令和6年1月23日（火）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時6分～午前11時27分

【出席委員】

委員長	森山喜久	副委員長	前田浩司
委員	奥良秀	委員	中島好人
委員	藤岡修美	委員	宮本政志

【欠席委員】

委員	白井健一郎		
----	-------	--	--

【委員外出席議員等】

議長	高松秀樹		
----	------	--	--

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

局次長	中村潤之介		
-----	-------	--	--

【審査内容】

- 1 議会カフェについて
- 2 その他

午前10時6分 開会

森山喜久委員長 ただいまから広聴特別委員会を開催します。本日、白井委員は、公務のために欠席となっております。それでは付議事項1、議会カフェに入りたいと思います。議会カフェの資料を添付しておりますが、議会カフェ設営運営マニュアルを見てください。マニュアルに書いてありますが、令和6年1月作成のマニュアルで、日時は2024年1月30日火曜日14時から本山地域交流センター、19時から高千帆地域交流センター、1月31日水曜日14時から有帆地域交流センター、19時から厚陽地域交流センターで開催します。前日までの全議員の義務につ

きましては、議員1人につき市民3人以上、広聴特別委員1人につき市民5人以上の出席としております。当日、タイムテーブルで確認をしていきますが、当日13時までに備品の搬入ということで、正副委員長、事務局職員で備品を運搬、搬入します。13時に議員は集合となりますが、皆さんで気になるところ、確認しておきたいところがありますか。

中島好人委員 名札の件です。以前はシールに名前を書いてもらっていて、今度は名札をつけようということですが、準備されているんですか。

中村議会事務局次長 参加される市民用の名札は、ぶら下げタイプを30枚ほど準備しております。それとあわせて、そのまま使われるか、中身を差し替えるかは別として、議員の皆様には議会でお配りしている市の職員と同様のものを持参していただくように考えております。

森山喜久委員長 議員につきましては、皆さん方に配付しておると思っていますので持参していただくということです。

宮本政志委員 名札の件は非常に重要で、次長から説明があったんやけど、まず、市民の方が来られたら、その名札の中には厚紙が入っていて、例えばそこに市民の方が、名前が「宮本」なら「宮本」って名前を書くようなものなんですかね。

中村議会事務局次長 実はそろえたものを見ていないものですから、横から差し替えるのか、上から入れるタイプか分かりませんが、宮本委員がおっしゃったように厚紙か何かに書いていただいで、はめ込むようになるかと思えます。

宮本政志委員 そうすると、それぞれの会場で同じものを使うようになるから、市民の方に名前を書いてもらって、入れる紙をある程度用意しておくというように、少し細かいところも出てくるんで、その辺りは委員長でし

っかり確認していただきたい。それと、会場看板と会場内の横断幕についてですが、横断幕は前回のときも貼った紙の長細い横断幕のままですか、それとも新しいのをつくったんですかね。

森山喜久委員長 まだつくっておりませんが、事務局とも相談して一応新しい横断幕を作成できないかと。あくまでも紙ベースです。

中村議会事務局次長 今まで使っているものは、もともと建設部にあるローラータイプの印刷機で作成していますので、すぐに作成できます。紙ベースであれば可能です。会場内にある横断幕のことです。

宮本政志委員 その辺も作成も全て事務局任せじゃなくて、委員長と副委員長、あるいは我々委員でできることがあったら、言ってもらったら協力します。それと、会場の看板についてはどうなんですか。

森山喜久委員長 表の看板については、作成依頼中です。

宮本政志委員 今回は全員が各会場に来るとして、特に民生福祉常任委員会は6人来るようになると思うんだけど、赤ジャンパーは想定の出席議員の人数分あるんですか。

中村議会事務局次長 赤ジャンパーは17枚です。全員来られたら足りないと思います。

森山喜久委員長 そちらはテーブルに着かれる議員に優先して着てもらおうかと思っています。

宮本政志委員 テーブル優先って言われたけど、そもそも我々は、多くの市民の方を呼ぼうとして努力しているわけやから、全議員が全テーブルに着いて、足りない場合はどうされるんですか。

森山喜久委員長 最大5グループで、総務文教、民生福祉、産業建設の各常任委員を1人ずつ配置しますので、各テーブルに着く議員数は最大15人と考えております。

宮本政志委員 ジャンパーをそろえていくかどうかは、今後の検討課題としてあるということですか。つまり、足りないなら足りないで放置するわけじゃないってことやね。

森山喜久委員長 はい。

奥良秀委員 資料の「前日までに」のところで「1人につき市民」って書いてあるんですけど、たしかアンケート用紙等々には、「市外の方」も記入欄があったと思いますので、ここは「参加者」のほうがいいのではないかと思うんですが、いかがですかね。

森山喜久委員長 そうですね。「参加者」にしましょう。ありがとうございます。それぞれ修正したいと思います。

奥良秀委員 今回、皆さん、特に広聴特別委員は、一生懸命頑張って参加者を増やそうと努力しているんですけど、例えば、本山地域交流センターの場合、駐車場スペースが問題で、車をそれほど停車させられないと思うんですよね。どうお考えですか。

森山喜久委員長 想定台数まで把握しておりませんでしたので、乗り合わせできるところは乗り合わせをという形で……（発言する者あり）

宮本政志委員 いや委員長、多分、奥委員が言われたのは、備考欄に「駐車場使用の配慮をお願いします」ということも踏まえて、駐車場の件については、近々のうちに委員長と副委員長で現地調査してもらいたい。つま

り、議員が相乗りして、少し遠いところに駐車するのはいいよ。市民の方に「できれば相乗りで来てください」というような不便をかけるようなことをしちゃいかんから、駐車場が狭くて、参加者が多かった場合にどうするのかって奥委員が言ったと思うんよね。現地をしっかりと調べてもらって、狭いんやったら、議長と副議長は抜きにしても、議員は少し遠くてもそっちに駐車してもらって、なるべく市民の方の駐車場を確保してほしいですね。

中村議会事務局次長 今、気づきました。駐車場のお話が出て、正副委員長で確認したほうがいいんじゃないかというのが宮本委員の意見だと思います。あわせて、看板の設置場所もあるでしょうから、4会場を見に行かれたほうがいいんじゃないかなと思います。当日、玄関に畳1枚分ぐらいの結構大きいものが入るとお聞きしています。設置場所等を見るのも含めて、4会場を全て見に行かれたらいかがかなと思います。

宮本政志委員 次長、ありがとうございます。そうやね。90センチメートル掛ける180センチメートルやったら、どこに置くかもやけど、風で倒れたら大ごとですからね。足に重しがあると聞いているけど、一応安全面も考慮しながら、現地確認してくださいね。

森山喜久委員長 正副委員長で駐車場と看板の設置場所を確認したいと思います。

奥良秀委員 車が多数ということなんですが、参加者ももちろん多数であろうからお願いしたいんです。やはり会場の許容人数もきちんと考えられて、うれしい悲鳴ですけど、多く来過ぎた場合はどのように考えられているのかなというのがあります。来てもらって、「いや、もう入れませんよ」というのは、少し問題があるのかなというのがありますので、その辺も考えていただきたいと思います。

森山喜久委員長 先ほどの駐車場、看板の関係も含めて、利用する会議室等と中身のキャパシティーも確認しておきたいと思います。全体を通して、マニュアルの関係のところ、何かありますか。

宮本政志委員 2ページ目の赤い注意事項のところに「和やかな雰囲気を作ること」とか「全員が発言できるよう気配りすること」とか書いてあるけど、司会のことを言っているんよね。

森山喜久委員長 基本は、司会の方にその雰囲気をつくってもらおう。

宮本政志委員 注意事項を読んでもらって「お願いします」で大丈夫なんですか。今までの議会報告会で、いろいろなテーブルできちんとできていない司会者が多数見えたけど、きちんとしてもらえるようにしてもらおうと思っているんですか。当日ですか。各テーブルの司会が決まった時点で、司会の方に注意事項をしっかりと伝えるのか、あるいは森山委員長が各テーブルの様子を見ながらというとなかなか難しいかもしれんけど、雰囲気を見て、いけんやったら注意するとか、そういうことですか。どうやってするんですか。書いただけじゃできんよ。

森山喜久委員長 マニュアルの次のページになりますけれど、当日の班割りを含めて名簿をつくっております。そちらに当日の司会と記録及び発表者の任務分担案を作成しております。今日の委員会で確認後に、運営マニュアルとそれぞれ班分けの任務分担を各議員にお送りして、確認してもらいたいと思いますし、テーブルごとの司会の方々には、当日も含めて、改めて注意事項を徹底していきたいと思います。

宮本政志委員 それだったら、注意事項をいっぱい書くよりは、例えば、「市民の意見をまず受け止めて、否定をしない」とあるが、否定する議員がおるわけよ。「それはできません」、「それは違います」。これ、もう本当に、論外なんよね。持論をべらべら言う議員もおるわけよ。だから、

論点を整理して、和やかな雰囲気をつくるというのは当たり前やから、そういう当たり前のこともいっぱい含めてというよりは、論点を整理して、「これはいけませんよ」、「ここだけは気をつけてください」と絞って、当日にしっかり伝えたほうが良いと思います。

森山喜久委員長 言われたように、途中で話を遮らないこととか、持論を展開しないことは、全議員に一応共通することかもしれませんが、そちらは、再度絞って、注意事項としていきたいと思います。

宮本政志委員 注意事項に入れてほしいことがあります。うそを言う議員が結構多いから、「答弁に苦慮したときは、委員長が待機しています」と。つまり、よく分からないなと思ったときに、素直に「委員長」って呼んだことが前回の埴生地域交流センターであったよね。そういうふうに委員長にすぐ相談して、委員長がぱしっと答えてくれた。それならいいんやけど、分からんのに、自分が分かった感じで言ってしまったりとか、あるいは勉強不足な上、平気でうそを言ったりすることとかがあるから、その辺りを注意事項として、答弁には気をつけると。分からないことは、「分かりません」と言って、委員長に頼る、あるいはなるべく間違っただけを言わないように事前に準備するということです。その辺が注意事項で大事と思うけどね。

奥良秀委員 これはもうオープンになっている資料なんですけど、最後の文言が議員としてどうなのかなというところがあります。「答弁に苦慮したときは委員長が待機しています。」というのは、ほかの議員は分かっているんかとも受け取られると思いますので、これは内々的に言っていただきたいと思います。議員として差があるようにも受け取れますし、よっぽど困ったことがあるのであればいいですけど、議案に関しての質疑の中で、何か困ったら委員長に聞いてというのは、議員は議案についてどういう審議をしたんですかという話になってしまいますので、こういう文言はよくないと思います。

森山喜久委員長　こちらは、記載も含めて、対応は委員長と事務局でさせていただきます。

宮本政志委員　14時からのところにある「役割のない議員は室外に退去」とはどういうことですか。

森山喜久委員長　当初、4テーブルとしていますが、その4テーブルの必要がなく3テーブルで収まるかもしれません。その中で、4番目、5番目に待機している議員もいらっしゃると思いますが、もしそういう状況になったら、その空間から退去していただいております。

宮本政志委員　議員の人数があまりにも多かったら市民の方にプレッシャーになってしまうかもしれないので、そうならないように、なるべく議員はという前提やね。でも、室外に退去したら、議会報告会でどうなんかな、退去かな。それも含めて、自分がその会場で担当していない場合に、でも、その会場に市民に声をかけて呼んだ議員は、慣例としてはそこにおっちゃいけませんよという慣例だったと思うけど、ちょっと何かおかしいなというのがあります。だから、そのことと役割がない人は「ちょっと出ていきなさいよ」って重なるとるんよね。なので、その辺りを少し変えたほうがいいんじゃないかなと思うよね。つまり、具体的に言うたら、前回埴生のときに、埴生担当じゃなかったけど副委員長は来ていましたよね。そのとき、副委員長は埴生の地域の人に声をかけて、たくさん呼ばれて、自分が呼んだいろんな市民の方がいっぱい来ていらっしゃる。それを無視してというわけにいかんから、端っこのほうで見ちゃったわけよね。それがいけんような話が出たと思うんよね。委員会では出ていないかもしれんけど、そこはおかしいなと思ったわけ。当然市民に声かけて来ていただいた市民に対して、議員というのは、テーブルに入ってしゃべるかしゃべらんかは別にしても、会場から出ろというのはおかしい話だよね。それと、議員が議会報告会に参加しておるのに、市

民にプレッシャーになるのかもしれないという前提で、余った議員は出ていきなさいと言ったら、その議員はその場におらんってことやから、市民から見たら、「どこに出ていきよってん」、「もしかしたら、遊びよっての」というように誤解を招くことがあるから、一つのテーブルに議員が10人もおったらいけんけど、会場に四、五人、端っこのほうにおったからって、別に市民の方が、「議員が多かったらプレッシャーになってしゃべり切らん」とはなんのでは。それだったら、そもそも報告会には来られないと思う。こういう慣例的なルールは、除ければと思うんだけどね。これは提案です。委員会で決めてください。

森山喜久委員長 役割のない議員は室外に退去と記載しているところについて、他の皆さんはどうお考えでしょうか。

奥良秀委員 多分、前の期でそのように決まって、こういう流れになっていると思います。変えられるのであれば、特に問題ないと思いますし、宮本委員が言われるみたいに、そもそも議員が1テーブルで10人もいるわけでもないし、そもそもまだ発言をしたい人が多分来られていると思いますので、プレッシャーに感じないとは思いますが。ただ、私が一つ見たのは、埴生のときに、特定の議員が、班の役割でもないのに、その参加者と議会カフェの開催中に話をされていたので、やめてもらうようお願いしました。

中島好人委員 私は別に、部屋から外に出るというんじゃないくて、部屋の角にいるということでもいいんじゃないかと思います。

森山喜久委員長 全体の意見としては、退去まで明記しなくてもいいということでもよろしいですか。

藤岡修美委員 たしかに1人とか人数が少ないとかの場合もあるんで、ケース・バイ・ケースで対応されたほうがいいかなと思います。

宮本政志委員 藤岡委員が言うとおりに思います。人数が多い前提で言っとるけど、市民の方が物すごく少ない場合どうするかは、会場責任者がそこにおる議員と配慮して臨機応変にやっていくと。そこまではルールづくりをする必要はないけども、入ればしないといけない。1テーブルで市民の方が1人か2人、議員が3人か4人でテーブルについて、残りの10人ぐらいの議員は周りですっとそこを見るときになると、そこはちょっとさすがにどうなのかとなるんで、そこは藤岡委員が言うように臨機応変にということ徹底したらいいんじゃないですか。

奥良秀委員 4会場とも森山委員長が出ていますので、その辺は臨機応変に委員長で判断されたらいいと思います。

森山喜久委員長 それでは、基本はケース・バイ・ケースで、役割のない議員は室外退去というところは削除します。

宮本政志委員 テーブルごと、記録者と発表者は一緒ですよというのはいい。委員長、記録者、つまりテーブルで録音をしているから、議会報告会の会場そのものの報告に関しては、後日担当の議員が録音を拾ってというのもいいけど、各テーブルでその日に発表する場合は、速記でまとめるんで、まとめる人によっては、市民の方が言っていることと違うニュアンスで記録者が記録して発表するケースもあれば、何を言っているかよく分からんような記録になっているケースもあるので、記録者の方に、丁寧な記録の仕方をきちんと伝えてもらえますか。

森山喜久委員長 このたび、議会カフェの記録用紙を別紙のように変えていきたいと考えております。議会報告会動画の視聴の感想、意見という形で、総務文教、民生福祉、産業建設で分けて、②全体的な意見交換を設けて、質問欄を左に回答欄を右にという様式を考えています。それを、タブレットの14ページ、15ページにまっさらな記録用紙で載せております。

12ページ、13ページは記載例ですので、見ておいてください。そちらについては、また後で話しますので、元に戻って、3ページ、4ページで御意見があればお願いします。3ページ、意見交換会の開始とか全体会とかはよろしいですかね。4ページに移ってよろしいですか。（うなづく者あり）あったらまた言っていただきたいと思います。では、4ページ、後片づけのところですよ。

奥良秀委員 これはマニュアルなんで、もう少し正確に書いていただきたいと思います。委員長とあるのは、常任委員長もあれば広聴特別委員長もあると思いますので、そこは分かりやすくしたほうがいいと思います。例えば、14時のところは常任委員長だと思いますし、14時半のところは、森山委員長だと思います。分けられたほうがいいと思います。

森山喜久委員長 了解しました。委員長については、常任委員長と広聴特別委員長など、判別できるように記載したいと思います。取りあえずマニュアル全体で、後片づけのところまででよろしいでしょうか。（「なし」と呼ぶ者あり）では、30分たったので、45分に再開したいと思います。休憩します。

午前10時38分 休憩

午前10時48分 再開

森山喜久委員長 それでは再開します。5ページに、議会カフェの任務分担の素案を入れています。見方としては、「1」と書いているのが「1グループ」ということになりますので、総務文教の大井委員、民生福祉の中岡委員、産業建設の矢田委員で一つのテーブルとなります。

宮本政志委員 委員長がばらばらで案をつくっておられますけど、例えば、出席するときは、このテーブルに宮本委員がつかなら、今回はあなたが全

部司会をしてとか、誰々さん、全部あなたが記録をしてというほうがいいのかなと思ったんですが、どうでしょうか。私が出席するところは全てテーブルの司会は私がやってもいいですよという意味で言っています。その辺りは、したほうがいいんじゃないかな。ばらばらよりは、記録は記録で、今回は「あなたが出る会場はで全部やって」と決めたほうがいいんじゃないですか。

森山喜久委員長 案を作成するときに、言われたように1人の方に司会をしてもらったほうがスムーズに進みやすいのかなとは思っていましたが、そうしてもいいという話であれば、そうしたいと思います。ほかの委員の皆さんはどうでしょうか。

宮本政志委員 本山地域交流センターを例にして言うと、岡山委員がテーブルの司会になっていますけど、ここは私が司会をします。そうすると、宮本委員が出るときは、全部テーブルの司会をします。①に関しては、例えば、大井委員長は政策提案特別委員長をしていらっしゃるって、恐らく司会は市民の方の御意見や情報が非常に頭に残るので、ここは大井委員に司会お願いしますと。その代わりに、出席する交流センターとテーブルは、大井委員が全部司会をしてもらえますかという形で決めていけばいいんじゃないんですか。

森山喜久委員長 ほかに案はありますか。なければ、そういう形で進めていきたいと思います。

藤岡修美委員 今、宮本委員が言われた方向性で、あとは委員長に一任でお願いしたいと思います。

宮本政志委員 藤岡委員は今の委員会決定を踏まえて、委員長一任ということで、私も藤岡委員と同じで一任でいいと思います。

森山喜久委員長　それでは、今言われた意見を踏まえて私が作成しますが、よろしいでしょうか。

奥良秀委員　日時と班は、変更なしということでよろしいですかね。例えば、本山地区交流センターで、①が大井議員、中岡議員、矢田議員というのは、もう変更なしということでよろしいですかね。

森山喜久委員長　基本は変える必要はないと思うんですけど、ただ、例えば当日のこの時間帯の後ろのほうに下げてくださいという意見等は、各常任委員会からは聞いていないので、これでさせていただきたいと思っています。また、民生福祉の1月30日の⑤番、空白になっているところは、山田議員の名前を入れさせていただいておくということをお願いします。再確認します。テーブル任務につきましては、司会と記録・発表者は、できるだけ固定していく前提で私が作成したいと思います。資料6ページ以降になりますが、令和5年12月定例会で審議した内容と結果という形で、各常任委員会の議案名と簡略化した概要の内容、そして予算等と結果を記載させてもらっています。7ページは民生福祉常任委員会、8ページは産業建設常任委員会、9ページは一般会計の予算決算委員会で、歳入、入るお金、歳出、出ていくお金という書き方で、簡略化させていただいたものを11ページまで作成しています。

中村議会事務局次長　過去、事務局が議場で配っていた議案を持って行って配っていたと思います。それをもう少し分かりやすく見やすくするというので、この様式で案が提示されていると思います。その議論とか確認をされていると思いますが、そもそも作り直しているのだから、失礼ながら中身が合っているかの確認は、どの時点で誰がされるかを確認していただいたほうがいいかと思います。様式はとにかく当然として、前は事務局が局内で決裁して正式なものとして出しています。ただ、これはつくり直しておりますので、額が間違っていないか、結果が間違っていないかの確認がどこかで要るんじゃないかと思います。

宮本政志委員 これは、各常任委員長に森山委員長から確認してもらったらいんじゃないですか。森山委員長は、総務文教常任委員ですから、民生福祉や産業建設の部分の内容が合っているかどうかは分からないでしょう。全部、議案審査したわけですから、3常任委員会の12月定例会の資料を全部見てチェックすれば分かるでしょうけど、チェックすると大変でしょうから、森山委員長から3常任委員長に、内容確認をしてもらったらいんじゃないですか。

森山喜久委員長 様式含めて、良ければ、内容確認を3常任委員長と事務局に依頼していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

宮本政志委員 配るわけだから、これをテーブルで見ていた市民の方から「これってどういうことですか」と質問されるケースが、当然想定されます。そうすると、各議員は、せめて自分が担当した12月定例会の議案審査の会議録等をきちんと精査しておかないと、何を聞かれるか分からない、またうそをいっぱい言っても困るので、議員には議長以外全員に促したほうがいいんじゃないですか。どうでしょうか。

中村議会事務局次長 委員の皆さんで記録が必要ということになれば、粗原稿の状態で議員の皆さんにだけお見せするために、タブレットに入れておくことは可能です。当日それをどうしても確認する状況が発生したら、そこで見ていただくという方法があります。その他の方法にも、考え得るのはありますけれども、皆さんがよろしい方法で対応はできると思います。

宮本政志委員 タブレットで確認できるのはいいですね。ただ、気をつけないといけないのは、各テーブルで市民からそういう質問があって、「ちょっと待ってください」って時間を止めて、タブレットの会議録をバーッと目を通してということをしてもらっても困るわけですね。時間がも

つたいないけど、うそを言ってもいけない。だから、それがさっきの議論で、答えが分からないときには、今回から3常任委員長がそれぞれ待機しているわけだから、すぐにでも委員長を呼んでというところも徹底させてないと、「会議録を見るので待ってくださいね」って言って待たせる議員が出てくると思うので、お願いします。

森山喜久委員長 そのさばきの関係は、それこそテーブルごとの司会の裁量にもなってくると思いますので、各常任委員長とも連携してという部分は触れていきたいと思います。ただ、再度確認しますが、記録の粗原稿は、タブレットに用意しておくということよろしいですか。

奥良秀委員 宮本委員の発言のところを教えてくださいたいんですが、班に総務文教、民生福祉、産業建設と担当委員が入っているじゃないですか。分からないことがあれば、もう考えずにすぐ委員長と話されていると思うんですけど、それだったら、この意味がないんじゃないかなと。要は、総務文教、民生福祉、産業建設と各担当委員を一つの班に組んでいるわけじゃないですか。もともと組んだのは、民生福祉だったら民生福祉、産業建設だったら産業建設で答えられるようにしているわけですよね。（「理想はね」と呼ぶ者あり）理想というか、もともとそのために、このように班をつくっているわけであって、だから、理想と言われたらもう何も言えないんですけど、矛盾が少し出てくるんじゃないかなと思ったんで発言させてもらいました。

宮本政志委員 委員長、3常任委員長が出席して待機してもらうのは、今回からよね。非常に重要なことで、奥委員が言われるのはごもつともで、たしかにそのテーブルの各担当委員会から出ている委員が的確に、正確に、スピーディーに答えられればいいんだけど、うそを言ったり、あるいは分からんことを言ったり、あるいは市民が言うことをすぐ否定したり、全く違うことを言い出したり、持論をだらだら述べたりということが散見されたから、今回から3常任委員長が待機をしておくという形となっ

たのは、本当にいいことと思う。すぐに委員長に頼るか、あるいはその委員がきちんと答えるかというのは委員の資質で、そういうところはもう市民の方が見えていますよ。だからこそ、会議録をしっかりと精査して、いろんな質疑が出て、きちんと答えられる準備をしっかりとってくださいますよ。ということを各委員に言うわけやから、基本的には委員が的確に正確に答えるでしょうという前提として、それでも物足らなときは、委員長がいらっしゃるといことなんやけどね。

森山喜久委員長 12月定例会で審査した内容と結果につきましては、別紙に添付した資料のとおり、つけます。会議録につきましても、粗原稿ではありますけれど、各議員の皆さんが確認できるようタブレットに入れるようにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、12月定例会で審査した内容と結果については以上でよろしいですかね。

奥良秀委員 訂正はいつまでに出したらいいんですか。

森山喜久委員長 それでは、状況を教えてもらえますか。

中村議会事務局次長 印刷等その他準備がありますので、29日月曜日の午前中いっぱいまで全てをそろえていただければと思います。

森山喜久委員長 3常任委員長と事務局に、29日月曜日の午前中までに確認をお願いしたいと思います。（発言する者あり）依頼してまとめたいと思います。では、議会カフェの記録用紙の様式を確認したいと思います。14、15ページの白紙の分で、12、13ページには先ほど述べました記載例を入れさせていただいています。こちらについて、何か御意見とか気づきがとかがありますか。

宮本政志委員 例えば、回答よね。総務文教の質問でこういう質問がありまし

た。テーブルで記録者が速記し、それについては、このように回答した、あるいはここに関しては質問がなかったということを書いていくんですか。

森山喜久委員長　そうですね。14ページ、15ページの記録用紙で、総務文教と民生福祉は1枚に一緒になっていますけれど、実際には総務文教で1ページ、民生福祉で1ページ、産業建設で1ページ、全体的な意見交換会で1ページという形で用紙を準備しようと思います。ですから、表裏で2枚、4ページ分、全体的な意見交換会の質問回答と意見要望をセットで1ページです。

宮本政志委員　全体的な意見交換と意見と要望ってどういうことですか。説明してください。全体的な意見交換って、つまり、その他ってことですか、各テーブルで。議会報告会全体で全テーブルに対してわざわざ御意見ありますかってことをやっていないから、全体的な意見ってその他ってことですか。

森山喜久委員長　今までで言えば、その他になるかもしれませんが、14、15ページで話をすると、14ページで議会報告用動画を視聴しての感想・意見で、総務文教の動画を見てどうでしたか、民生福祉の動画を見てどうでしたか、15ページに入って産業建設の動画を見てどうでしたかという形で一旦終えた後に、今までであればその他かもしれませんが、全体的な意見交換ということで、質問、回答、意見、要望が今までも出てきていたと思うんです。(発言する者あり)13ページの例にも入れていますけど、全体的な意見交換で、例えば、市役所の工事はいつになったら終わるんかという質問をする人がいるかもしれませんし、いろんな形で多岐にわたるとは思いますが……(発言する者あり)分けたほうが、発表する際でも。

宮本政志委員　そうしたら、意見と要望を一緒の欄にしないで、意見は意見、

要望は要望で欄を分けてもらえるかね。意図は分かった。それならばいいと思う。

森山喜久委員長 では、意見と要望は別欄にするということですね。ある程度まとめておいたほうが、要点筆記のときに……

高松秀樹議長 委員会に質問なんですけど、最終的に意見や要望が出た場合に、委員会に持って帰る部分があるんでしょう。ということは、最後の「全体的な」というのは、振り分けないといけなくなるし、意見・要望もどこかの委員会、あるいは議会運営委員会に振り分けないとけんようになると思うんですよ。ということは、一番上に書いてある「1 議会報告会用動画視聴の感想・意見」というのは削除して、例えば総務文教で1枚、そこに質問・回答があって、要望・意見を下のほうに枠を取ってやる。民生福祉も産業建設も同じようにして、1枚をその他にして、これが議会運営だったり広報・広聴特別委員会だったりするだろうから、その他を入れて4枚としたほうが、後で委員会別に分かれるので委員会に送りやすくなるんじゃないですか。

森山喜久委員長 では、御意見がありました記録用紙については、総務文教で質問と回答、その下に要望と意見という様式にさせていただいて、それを総務文教で1ページ、民生福祉で1ページ、産業建設で1ページ、その他で1ページにして準備したいと思いますが、よろしいですか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）では、修正したいと思います。議会カフェについて、全般的に意見がありますか。

高松秀樹議長 議会カフェ設営運営マニュアルというしっかりしたものを作成されておるんですが、これはほかの議員に配付するんですか。いつするのかを聞きます。

森山喜久委員長 委員会で確認したら、各議員に速やかに送付したいと思いま

す。

高松秀樹議長 当日必ず持ってくるように伝えたほうがいいと思います。設営が細かく書いてありますので、全部を委員長に「あれはどうなのか」、「これはどうなのか」って聞かれないように、持参したほうがいい。それと、先ほど奥委員も言われましたけど、委員は基本的にタブレットを持ってくることをきちんと通知しとってください。それと、説明は既にあつたんですが、委員長がなぜ待機しているのかという説明も、これは当日の最初の打合せでいいと思うんですけど、ちゃんと説明が必要だと思います。それと14時30分からの意見交換会の注意事項についても、これは当日お伝えするんですか。

森山喜久委員長 こちらについては、論点整理しながら、注意事項をきちんと説明してくださいという話もちよっと意見でありましたので、当日改めて行います。

中島好人委員 先ほど、議員はタブレットを必ず持ってくるとなりましたが、名札も忘れずに持ってきてくれというのが必要かな。

中村議会事務局次長 名札の件が先ほど出まして、もう一度おさらいすると、市民の方には、つり下げ式のもので、市民の方に直接厚紙に名字等を書いていただいて差し込んでいただく。これを30部、事務局で準備しました。議員の皆様には、当初お配りしたストラップ形式のものを準備してくださいと先ほどお伝えしました。ただ、懸念として、文字が見えにくいおそれがあります。市民の方は名字だけを書くので見えるんですけど、議員の方はフルネームで入っているものですから、見えにくいということであれば、例えば、今までの議会報告カフェで使っていた挟むタイプのものに事務局が印刷して名字を入れるという方法もありますので、そちらで対応することも可能です。どちらでもよろしいです。皆さんに決めていただければ。

森山喜久委員長 暫時休憩します。

午前 11 時 16 分 休憩

午前 11 時 20 分 再開

森山喜久委員長 休憩を解きます。再度確認になりますが、議員につきましてはこちらのマニュアルとタブレットを持参するということを徹底したいと思います。議員の名札につきましては、前回の議会カフェで使用しておりました胸差し用のプレートで対応していくことにしたいと思います。よろしいでしょうか。議会カフェについて。

宮本政志委員 さっき駐車場の意見が出たよね。近々に委員長と副委員長で現地確認ということでお願いします。奥委員が言われたように、駐車場が狭いところがありますから、まず、議員に徹底してほしいなと思います。一番玄関に近いところとか一番利用しやすいところとかに、市民の方よりも議員が先に行つとるからって先に止めるのはということを行うとかんと、そこまで、ちゃんと頭は働かんやったらまずいから、そこをちゃんと伝えてほしい。それと、もしいっぱいになりそうな場合に、例えば一旦議員がこっちに集まって議員が相乗りで行くようにするかとか、あるいは近くに公共施設の駐車場があつて使わせてもらうとかになれば、議長は別ですが、初めから議員はそこにすると決めとったほうがいいんじゃないかな。あたふたしないんで。同時に50人なら50人来るわけじゃなくて、どんどん時間を追ってくるわけやから、最初少ないと思つたら増えた。「議員、ちょっと車をどうしようか」って言って、さあ、始まる頃には何人か議員が会場に帰っていないとなると大ごとになるんで、最初から駐車場を想定しとってください。

森山喜久委員長 現地確認をした後に、皆さんに、特に議員については相乗り

の依頼と、近いところに止めないということを徹底したいと思います。駐車場の関係は、また現地確認を含めて、後で事務局とも相談させていただきたいと思います。議会カフェについてはよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、2、その他になりますが、皆さんからありますか。先に事務局から。

中村議会事務局次長 細かいことで、内々の訂正でよかったかもしれませんが、一応この議案のところの一番上にあるタイトルに「審議した内容と結果」とあると思うんですけども、これが令和5年です。年度の「度」が要らないので取ります。一般会計も同じです。それと、先ほど、最後にあった記録用紙なんですけど、開催日時、会場、時間、記録者、人数のところは、それぞれ委員会ごととかでページをつくられているんですけど、一応ばらけたときに心配なので、全てのページに入れたほうがよろしいかなと思いますのと、日時のところで年を入れておいたほうがいいのかなど。以後に置いておくためにも、年を残しておいたほうがいいのか、記録で入れたほうがいいのかと思ったのが、気づきです。

森山喜久委員長 今、言われたところは修正します。

奥良秀委員 議会カフェ記録用紙の中にテーブル番号を書いたほうが良いと思います。

森山喜久委員長 テーブル番号を記載したいと思います。議会カフェについてはよろしいですかね。その他であれば。

中島好人委員 この17、18日にモニターとの意見交換会があったんですけども、その記録の担当は決まっていたのかどうかの確認です。

森山喜久委員長 担当は私になっております。

宮本政志委員 モニターとの意見交換会の記録は委員長がつくるということではないんですけど、委員長に少し提案があります。昨日、広報特別委員会があったでしょ。昨年の10月16日、17日か、17日、18日か、すみません、日時は間違えているかもしれんですけど、そのときのモニターの意見を広報特別委員会に担当として渡して、その回答があったと思います。モニターの意見がどういう趣旨での意見やったかということが、広報特別委員会の中では何か伝わっていないところがあるんです。それは非常に問題で、出てきた回答をまたやり替えることになってもしけんし、モニターに対して非常に失礼なんで、今後、その辺りは委員長において正確に、それは広報特別委員会だけじゃなく、振られた先の委員会に対して、こういう意図でモニターが言われていますよということをきちんと伝えてもらうということを徹底してもらっていいですか。

森山喜久委員長 字面では少し分かりにくく、伝わりにくいところもありますので、そちらについては再度、各委員長に、こういう意図でしたと伝えていきたいと思います。その他、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）なければ、以上をもちまして、広聴特別委員会を終了します。皆さん、お疲れさまでした。

午前11時27分 散会

令和6年（2024年）1月23日

広聴特別委員長 森 山 喜 久